

取組事例 東京都中野区との広域連携による交流人口の拡大

(当別町・新篠津村)

当別町と新篠津村では、東京都中野区との連携により、互いに発展・成長し共存共栄を図るため、認知度向上を目的としたPR事業や将来的な移住・定住を見据えたツアーの開催などを通じ、経済の活性化や交流人口の拡大を目指している。

関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
スウェーデンヒルズ地区居住者数【当別】	762人	782人	1,000人	78.2
村外からの転入移住者(住宅購入等)【新篠津】	2人	4人	20人	20.0

取組の推進体制

当別町長及び新篠津村長をトップに、双方の役場職員で構成される「当別町・新篠津村特別区連携プロジェクト協議会」をH27.10に立ち上げ、中野区との新たな連携の創出に係る取組を推進

取組事例 広域連携によるPR・交流事業

1. 首都圏に向けたPR

○主な取組

【「北海道物産展」開催】

中野区において、当別町及び新篠津村の認知度向上を目指し、2町村の特産品販売のほか移住・観光情報を発信
※H27年度：H27.12.19～12.20
※H28年度：H28.9.3～9.4



物産展での「ステージイベント」の様子
(左から新篠津、中野区、当別のゆるキャラ)

2町村の特産品(米・野菜・ラーメン等)が
中野区のふるさと納税返礼品として取扱い開始
※当別町:H28.10～、新篠津村:H29年度～【調整中】

2. 将来的な移住・定住を見据えた体験ツアー

○将来的な移住・定住者の拡大を目指し、主に連携先の中野区民を対象に2町村ならではの体験メニューを組み入れたツアーの企画・開催

【冬満喫ツアー】H28.2.24～2.26

・15組31名(男16、女15)参加

・主なプログラム

＜当別町＞

氷のホテル見学、冬のアクティビティ体験(スノーモービル等試乗)

＜新篠津村＞

わかさぎ釣り体験、雪かき体験、地元農家によるトークショー



【親子田舎体験ツアー】H28.8.19～8.21

・5組14名(男6、女8)参加

・主なプログラム

＜当別町＞

バードコール作り、BBQ体験、ウォークラリー

＜新篠津村＞

農業体験、スモーク体験、そば打ち体験



2町村への再訪・移住定住への関心の高まり

(参考) 冬満喫ツアー後のアンケート結果より一部抜粋

- ・別の季節に再訪してみたいと思ったか→「ぜひ」「やや」来てみたい:あわせて9割以上
- ・2町村に住んでみたいと思ったか→「ぜひ」「やや」住んでみたい:あわせて約5割